

「一乗地区の自然と宝と歴史を知る」

R6 一乗小学校

地域の今を知る

地域の「宝」を知る

地域の「過去」を知り、「未来」を考える

	1・2年				3・4年				5・6年			
一乗地区で「自然」を学ぶ	〈春探し〉 4月 【生活】 朝倉氏遺跡の中で、植物を中心に春の生き物を探しに出かける。	〈さつまいもの苗植え〉 4月 【生活】 JA女性部・地域コーディネーターの協力の下、近くの畑でさつまいもの苗を植える。	〈さつまいも掘り〉 10月 【生活】 さつまいもを収穫する。いもの形は不揃いでも、楽しみながら収穫できる。	〈校外学習〉 10月 【生活】 一乗地区の秋探しを行った後、他の地域に目を向けて、秋の何が同じなのか違うのかに気付く機会とする。	〈春の一乗を感じよう〉 5月 【図工】 春の訪れを朝倉氏遺跡内の木々や草花、動植物を写生しながら感じ取る。	〈大豆の種まき〉 5月 【総合】 地域コーディネーターの指導の下、大豆の種をまく。定期的に畑に観察に出向き、秋の収穫に向けて、世話をする。	〈外来種撤去作業〉 5・10月 【総合】 地域の遺跡の中に生えている外来植物について学び、撤去作業をする。	〈森の健康診断〉 6月 【総合】 SDGsの観点から、地域の森林資源について学ぶ。	〈春の一乗を感じよう〉 5月 【図工】 春の訪れを朝倉氏遺跡内の木々や草花、動植物を写生しながら感じ取る。	〈森の学習〉 7月 【社会】B 林業に関わる仕事について学び、地域の中で進められている森林に関わる仕事を見学したり、農林総合事務所の方に話を聞いたりする。		
	〈さつまいもクッキング〉 10月 【生活】 収穫したさつまいもで、いもだんごなどを作る。公民館を使って、地域の方に教えていただく。				〈一乗谷川の水生生物を調べよう〉 7月 【総合】B 学校の前を流れる一乗谷川で、きれいな川にしか生息しない水生生物を観察することで、水のきれいさを実感する。	〈森林野外学習〉 8月 【総合】A理科B担任 一乗地区の山林を整備している方にインタビューする。山林を守る仕事の内容を知ること、働くことの意義や地域を大切にしようとする気持ちを育む。	〈大豆の収穫〉 10月 【総合】 大豆の収穫を、地域コーディネーターの指導のもと行う。大豆を茎ごと抜いて、大豆だけを集める。					

一乗地区の「生活や文化」を学ぶ	〈町たんけん〉 4月 【生活】B 路線バスを使って、校区内の博物館を見学する。	〈花を育てる〉 4～12月 【生活】 種をまいて、水やりなどの世話をする。育てた花は、地域の施設にプレゼントする。	〈校外学習〉 6月 【生活】B 自分たちの住んでいる地域にはない施設として、図書館や美術館を見学する。地域にはない文化的な施設のよさを調べる。	〈彼岸まつり〉 9月 【生活】 地区の公民館まつりの一環の中で、学習発表の場として参加している。	〈校外学習〉 6月 【社会】A 他の小規模校の児童と合同で市内の公共施設について調べる。自分たちの生活を支える仕事や仕組みを学ぶ。	〈校外学習〉 6月 【総合】B 市の自然史博物館で、身近な生き物について学び、地域の自然の中に見える生き物をあらためて見つめる機会とする。	〈観察会〉 9月 【総合】 地域コーディネーターより、学校で育てているお米と大豆について、生育状況やその後の育て方、収穫の予定について学ぶ。	〈校外学習〉 10月 【社会】A 伝統的な産業である越前漆器について調べ、自分たちの地区の歴史や文化の面での共通点や違いを見つけ、多様な考えに触れる。	〈木工体験〉 5月 【図工】 プランターカバーを木材で作成し、低学年の育てた花鉢にカバーとして一緒に地域施設にプレゼントする。	〈防災学習〉7月 【総合】B 出前授業で、福井県の近年の洪水や土砂災害など、豪雨で被害に見舞われた一乗小周辺の危険性についても話を聞き、実際の避難ルートを確認する。	〈戦国時代祭〉 8月 【総合】 地元で開催されている祭で、朝倉ガイドをPRするために、自分たちで出演交渉を行い、ステージ発表をする。	
	〈おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう〉 2月 【生活】 昔ながらの遊びを、祖父母を中心とした地域のお年寄りを楽しむ。					〈校外学習〉10月 【社会】B 小規模の小学校と合同でスーパーマーケットやかまぼこ工場を見学する。地区にはない施設を見学することで、あらためて地域を見つめる機会とする。	〈ケアハウスとの交流〉 12月 【総合】A 地域の老人ケア施設を通して、交流を行い、福祉についての気づきを得る。	〈おはぎパーティー〉 10月 【総合】 収穫したもち米を使い、おはぎを作る。作ったおはぎを全校で食べて、収穫の喜びを味わう。	〈大豆収穫感謝祭〉 11月 【総合】 収穫した大豆を使い、公民館で地域の方とともに郷土料理を作る。大豆やもち米を育てるときにお世話になった方を招待する。	〈校外学習〉 【社会】B 小規模の小学校と合同で福井新聞社やFBCを見学する。地区にはない施設を見学することで、あらためて地域を見つめる機会とする。		

一乗地区の「歴史」を学ぶ					〈朝倉氏復原町並見学〉 7月 【総合】A 朝倉氏遺跡保存協会に、復原町並みを説明してもらう。	〈富田勢源道場跡訪問〉 7月 【総合】A 朝倉氏に仕えた富田勢源の道場跡を訪問する。お墓が多く立てられていることを知り、一乗谷において栄えた時代を考える。	〈安波賀探検〉 7月 【総合】A 歴史的価値のある建物や神社・仏閣の多い安波賀町を、地元の地域の方に案内してもらう。		〈朝倉博物館見学〉 5～10月 【総合】 館員の方から一乗地区の成り立ちや歴史に関するお話を聞く。聞き取った内容は11月に予定している「朝倉ガイド」に生かす。	〈他校との交流〉 5月～2月 【総合】 勝山市立平泉寺小学校、岐阜県大桑小学校との交流を行う。同じ中学校区として文殊小学校とも交流する。	〈ガイド事前学習会〉 5～10月 【総合】 保存協会からガイドのポイントを学んだり、福井大学の学生さんに観光客役になってもらったり、ガイドの練習を行う。	〈朝倉ガイド下見〉 10月 【総合】 ガイドの下見として、地域の方や保護者に遺跡の説明を行う。
									〈朝倉ガイド〉 11月 【総合】 グループに分かれて、観光客に遺跡の説明を行う。自分たちだけでなく、下学年とともにガイドする企画を練る。	〈パンフレットづくり〉 12～2月 【総合】 遺跡の魅力を伝えるパンフレットづくりを行う。遺跡や復原町並みの魅力を再確認し、さらに地域に愛着をもって発信する。		

地域の中で学ぶ	〈一乗散歩〉 4月 全校児童で地域を散策後、校区の公民館を訪問し、モルックなどのスポーツを体験する。	〈一乗子ども観光大使任命式〉 4月 公民館長より、任命証を渡される。誓いの言葉を述べるなど、活動についての気持ちを新たにす。	〈田植え〉 5月 全校児童で手植え体験を行う。地域コーディネーターをはじめとする地域の方々やJA職員の方の協力により、もち米の苗を植える。	〈森林ウォーク〉 6月 公民館主催の地域行事で、鹿保町の三峰山登山に参加する。	〈戦国絵巻発表会〉 6月 地域に伝わる曲を、全校で練習し、連音の前に地域の方や保護者の方に聞いてもらう。	〈万灯夜〉 8月 地域の祭に、自分たちの夢を書き込んだライトカバーをかざる。縦割り班でこれまでの活動を振り返りながら、自分の夢を語り、絵に表す。	〈稲刈り〉 9月 全校児童で稲刈りをする。学校田を管理している地域コーディネーターの方のご厚意で、稲架がけの体験も行っている。	〈学習発表会〉 11月 地域の人や保護者を迎え、日ごろの学習の成果を発表する。同時に、児童引き渡し訓練を行っている。	〈イルミネーション作成〉 12月 公民館のイルミネーションを、集まった児童で飾り付ける。どのようなかざりつけにするのか、企画段階で参加できることを望んでいる。	〈足羽一中オープンデー〉 2月 6年生が来年入学する中学校の見学を行う。一緒に入学予定の他校生とも顔を合わせ、これまでとは違う規模での学びを感じている。	〈わくわく交流デー〉 2月 福井市として統一された日程で行っている。園小の円滑な接続の一つとして、大きな効果がある。	
---------	---	---	--	--	---	---	--	---	--	---	---	--